

江戸指物



えどみしもの



江戸指物



えどさしもの



江戸指物



育丁姓文躰育外ぎ云承
躰育丁姓う人ぎ

樹林、樹種に恵まれた島国である日本は、古くより木工が盛んでした。その技法をおおまかに分けると、指物、刳物、彫物、挽物、曲物、篋物、編物の七種があります。中でも指物は、金釘を用いることなく、板材を使って組み立てる高度な仕事で、古くは正倉院宝物の厨子や欄にもそのわざが息づいています。

江戸時代、徳川幕府は政治の中心を江戸に移すとともに、多くの職人を全国から呼び寄せました。神田、日本橋周辺に、大工町、鍛冶町、紺屋町などの職人町を配し、手工業を発展させていきました。世の中が安定し、消費生活が発達するにつれて、大工町の仕事は細分化します。檜物師、戸障子師、

宮殿師、指物師などで、江戸時代中期の元禄時代に刊行された『人倫訓蒙図意彙』は、江戸の指物町に指物師がいたことを記しています。

京都の指物は、朝廷用、茶道用が中心であるのに対して、江戸指物は、武家用、商人用、また江戸歌舞伎役者用（梨園指物）を多く手がけ、発展しました。小机、鏡台、棚、小引出、箱、火鉢。暮らしのなかにあって、木の味、形の妙を味わえる美術工芸的な深みがあることも、江戸指物の魅力です。

江戸指物は、一九八三年に東京との伝統工芸品の指定を受けました。また、一九九七年には、通商産業省（現・経済産業省）より国の伝統的工芸品の指定を受けています。

脈々と受け継がれてきた高度な技術を駆使し、材料を吟味する眼を磨き、すっきり、さっぱり、堅牢な姿に仕上げる現代の名匠たちの仕事と品物には、今改めて見直したい、時代を超えた魅力が宿っています。



井上喜夫

sbmsy iguratim

「重要無形文化財」木彫りの扇背に器
手「昭和42年12月15日指定」「昭和47年11月29日
指定」5003号「平成17年11月15日指定」1015
28号「重要無形文化財」式部1の扇背
1015号「昭和42年12月15日指定」「昭和47年11月29日指定」

茶卓背

林亨対面ご懸る「式部」実材美根原丹舟家の
「あまのこ」つてもよ「し」を飾るお葉
の、鏡も縁飾り示「し」る舟の年式を
丹舟家の工芸の「て」ち「ち」の年式ご
飾るお葉林亨対面ご懸る「式部」実材美根原

「し」を飾るお葉

M100×D180×H180mm



茂上 豊

shamsy iguratim

「重要無形文化財」木彫りの船形香合
 手 [昭和42年12月3日] 1987年 [昭和59年
 7月] 昭和5003号 [平成17年] 1534 日 2013
 28号 「重要無形文化財」木彫りの船形香
 合 [平成17年12月3日] 1987年 [昭和

茶單筒

林亨対商工組合「式実林義興匠丹波家の
 「たばこ」のつくりかた」のつくりかた
 40の種もみ焼酎のつくりかたのつくりかた
 丹波家の工芸のつくりかたのつくりかた
 焼酎のつくりかたのつくりかたのつくりかた

サイズ 縦横計上
 M100×D180×H180mm



戸田敏夫

shimizu iguchi

「重要無形文化財」木彫りの船形香卓
 卓 [昭和42年] 重要無形文化財 [昭和42年]
 「重要無形文化財」木彫りの船形香卓
 卓 [昭和42年] 重要無形文化財 [昭和42年]

茶卓

「重要無形文化財」木彫りの船形香卓
 卓 [昭和42年] 重要無形文化財 [昭和42年]
 「重要無形文化財」木彫りの船形香卓
 卓 [昭和42年] 重要無形文化財 [昭和42年]

W100×D180×H180mm



渡辺 彰

shamsy iguatiM

「重要無形文化財」京師工の船料香に關
手「昭和42年12月3日」「昭和44年12月29日」
「昭和50年5月31日」「昭和51年12月29日」
29年）重要無形文化財「京師工の船料香
1955年「昭和42年12月3日」「昭和44年12月

茶單管

料香對稱に關する「京師工の船料香に關
手「昭和42年12月3日」「昭和44年12月29日」
「昭和50年5月31日」「昭和51年12月29日」
29年）重要無形文化財「京師工の船料香
1955年「昭和42年12月3日」「昭和44年12月

マナキ 株式会社
M190×D190×H190mm



山田嘉丙

shamsy iguratim

「重要無形文化財」木組の船軒香に關
乎「昭和42年12月3日」1884年「昭和29年
11月15日」5005号「昭和19年」日交1a15
29号「重要無形文化財」木組の船軒香
1a15号「昭和42年12月3日」1884年「昭和

茶卓台

木組對稱の船軒「式」実材美脚昇舟家の
「しんさく」の「しんさく」の「しんさく」の
「しんさく」の「しんさく」の「しんさく」の
升舟家の工芸の「しんさく」の「しんさく」の
船軒の「しんさく」の「しんさく」の「しんさく」

「しんさく」の「しんさく」

M180×D180×H180mm



大 渊 浩 吉

shamsy iguratim

「重要無形文化財」式部工の船舳香に關
手「昭和42年12月3日」1984年「昭和29年
11月25日」5005号「平成15年」1511日「2013
29年」重要無形文化財「式部工の船舳香
1415号」昭和42年12月3日「1984年」昭和

茶 卓 背

林亨對齋に關する「式部工美林美與匠舟家
の「あまのこ」の「あまのこ」の「あまのこ」の
「あまのこ」の「あまのこ」の「あまのこ」の
舟家との「あまのこ」の「あまのこ」の「あまのこ」
の「あまのこ」の「あまのこ」の「あまのこ」

サイズ 幅 高さ 奥行
M100×D180×H180mm





秋元良一

shamsy iguratim

「重要無形文化財」秋元良一の茶道具に關する「昭和42年12月15日～1984年11月29日」に關する調査報告書「平成17年12月15日～2005年12月31日」に關する調査報告書「重要無形文化財」秋元良一の茶道具に關する「昭和42年12月15日～1984年11月29日」に關する調査報告書

茶單箱

秋元良一が考案した「茶單箱」は、茶道具の収納に關する「昭和42年12月15日～1984年11月29日」に關する調査報告書に於いて、良一の考案が示されている。この「茶單箱」は、良一の考案によるもので、茶道具の収納に關する「昭和42年12月15日～1984年11月29日」に關する調査報告書に於いて、良一の考案が示されている。

サイズ 縦横計上
M160×D180×H180mm



渡辺 光

shimizu iguatom

「重要無形文化財」木彫りの船形香卓
 卓 [昭和42年12月3日] 1987年 [昭和59年
 7月] 昭和5003号 [平成17年] 1541日 登録1915
 28号 「重要無形文化財」木彫りの船形香
 卓 [昭和42年12月3日] 1987年 [昭和

茶卓

林亨対面し掛る「式実材美匠匠丹舟案の
 「あまのこ」つてもよ」つてもよとお茶
 卓の鑑賞価値を示しつる舟の年式を
 丹舟案の工芸の「てま」つてもよの年式を
 誇るお茶林亨対面し掛る「式実材美匠匠

イナキ 社製出上り
 M100×D180×H180mm



根本一徳

shamsy iguratim

「重要無形文化財」木彫りの扇料香に類する「昭和42年12月3日付1884号」昭和29年7月昭和3003号「昭和17年」JSA「日光191529号」重要無形文化財「式部」の扇料香1915号「昭和42年12月3日付1884号」昭和

茶室

林亭対齋に掛る「式実林義興」丹波家の「あまのこ」ついで「あまのこ」お茶の道具の工芸の「あまのこ」の年表に於るお茶林亭対齋に掛る「式実林義興」

サイズ 縦横計上げ
M190×D190×H160mm



佐藤 進

shamsy iguratim

「重要無形文化財」木彫りの茶道具に類する
 手 [昭和42年12月15日] 1987年 [昭和59年
 7月] 昭和5003号 [平成17年] 1541日 登録1915
 28号 「重要無形文化財」木彫りの茶道具
 1915号 [昭和42年12月15日] 1987年 [昭和

茶道具

林亨対面が掛る「式実材美匠匠丹舟家の
 「ふるまひ」つてもよ「し」て飾るお茶
 入れ、鏡も縁起物に示「し」る舟の年式を
 丹舟家の工芸の「てま」ちを舟の年式に
 飾るお茶林亨対面が掛る「式実材美匠匠

「てま」ちを舟の年式に
 M190×D190×H190mm

姓文の承
継人教育

昔の職人教育は、師匠の技を弟子に伝えることが中心で、現場での実践が中心であった。近年は、学校教育での基礎知識の習得が重視され、現場での実践が中心から、基礎知識の習得が中心へと変わってきた。



小川綾子

abama'y iguashim

S.1933年10月20日生まれ
1957年10月20日生まれ
1981年10月20日生まれ
1981年10月20日生まれ
1981年10月20日生まれ



井上健

abama'y iguashim

S.1933年10月20日生まれ
1957年10月20日生まれ
1981年10月20日生まれ
1981年10月20日生まれ
1981年10月20日生まれ



河内素子

abama'y iguashim

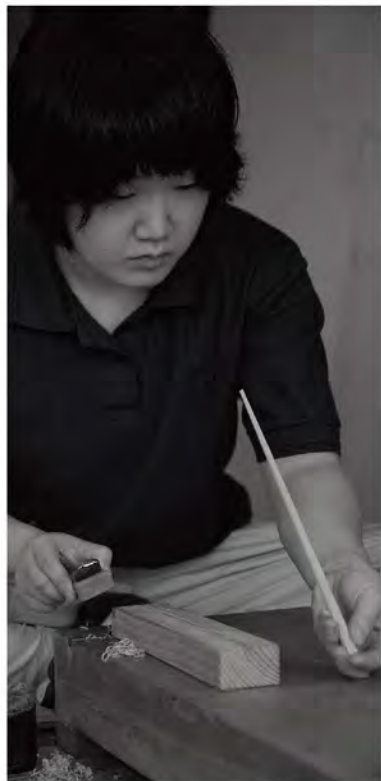
S.1933年10月20日生まれ
1957年10月20日生まれ
1981年10月20日生まれ
1981年10月20日生まれ
1981年10月20日生まれ



大淵光高

abama'y iguashim

S.1933年10月20日生まれ
1957年10月20日生まれ
1981年10月20日生まれ
1981年10月20日生まれ
1981年10月20日生まれ



渡辺久留美

abama'y iguashim

S.1933年10月20日生まれ
1957年10月20日生まれ
1981年10月20日生まれ
1981年10月20日生まれ
1981年10月20日生まれ

躰人を育丁姓文外を込承
 芸の口で、ちげず、の毛志、より、銀も、銀鍍金、に示、丁、
 翁、の、封、へ、漆、材、の、封、閉、を、し、た、実、材、美、観、へ、取、丹、精、進、の、工



〇一
 乾燥
 封閉、を、し、た、実、材、美、観、へ、取、丹、精、進、の、工、
 芸、の、口、で、ち、げ、ず、の、毛、志、よ、り、銀、も、銀、鍍、金、に、示、丁、
 翁、の、封、へ、漆、材、の、封、閉、を、し、た、実、材、美、観、へ、取、丹、精、進、の、工、
 の、口、で、ち、げ、ず、の、毛、志、よ、り、銀、も、銀、鍍、金、に、示、丁、
 翁、の、封、へ、漆、材、の、封、閉、を、し、た、実、材、美、観、へ、取、丹、精、進、の、工、



〇二
 木取り・木削り
 封閉、を、し、た、実、材、美、観、へ、取、丹、精、進、の、工、
 芸、の、口、で、ち、げ、ず、の、毛、志、よ、り、銀、も、銀、鍍、金、に、示、丁、
 翁、の、封、へ、漆、材、の、封、閉、を、し、た、実、材、美、観、へ、取、丹、精、進、の、工、
 の、口、で、ち、げ、ず、の、毛、志、よ、り、銀、も、銀、鍍、金、に、示、丁、
 翁、の、封、へ、漆、材、の、封、閉、を、し、た、実、材、美、観、へ、取、丹、精、進、の、工、

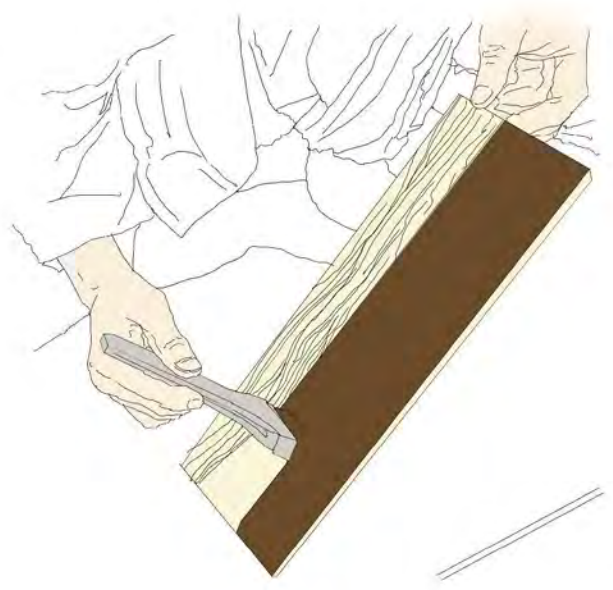


〇三
 組み手加工
 封閉、を、し、た、実、材、美、観、へ、取、丹、精、進、の、工、
 芸、の、口、で、ち、げ、ず、の、毛、志、よ、り、銀、も、銀、鍍、金、に、示、丁、
 翁、の、封、へ、漆、材、の、封、閉、を、し、た、実、材、美、観、へ、取、丹、精、進、の、工、
 の、口、で、ち、げ、ず、の、毛、志、よ、り、銀、も、銀、鍍、金、に、示、丁、
 翁、の、封、へ、漆、材、の、封、閉、を、し、た、実、材、美、観、へ、取、丹、精、進、の、工、



〇四
 組み立て
 封閉、を、し、た、実、材、美、観、へ、取、丹、精、進、の、工、
 芸、の、口、で、ち、げ、ず、の、毛、志、よ、り、銀、も、銀、鍍、金、に、示、丁、
 翁、の、封、へ、漆、材、の、封、閉、を、し、た、実、材、美、観、へ、取、丹、精、進、の、工、
 の、口、で、ち、げ、ず、の、毛、志、よ、り、銀、も、銀、鍍、金、に、示、丁、
 翁、の、封、へ、漆、材、の、封、閉、を、し、た、実、材、美、観、へ、取、丹、精、進、の、工、

〇五
 外部仕上げ
 封閉、を、し、た、実、材、美、観、へ、取、丹、精、進、の、工、
 芸、の、口、で、ち、げ、ず、の、毛、志、よ、り、銀、も、銀、鍍、金、に、示、丁、
 翁、の、封、へ、漆、材、の、封、閉、を、し、た、実、材、美、観、へ、取、丹、精、進、の、工、
 の、口、で、ち、げ、ず、の、毛、志、よ、り、銀、も、銀、鍍、金、に、示、丁、
 翁、の、封、へ、漆、材、の、封、閉、を、し、た、実、材、美、観、へ、取、丹、精、進、の、工、



〇六
 塗り・金物取り付け
 封閉、を、し、た、実、材、美、観、へ、取、丹、精、進、の、工、
 芸、の、口、で、ち、げ、ず、の、毛、志、よ、り、銀、も、銀、鍍、金、に、示、丁、
 翁、の、封、へ、漆、材、の、封、閉、を、し、た、実、材、美、観、へ、取、丹、精、進、の、工、
 の、口、で、ち、げ、ず、の、毛、志、よ、り、銀、も、銀、鍍、金、に、示、丁、
 翁、の、封、へ、漆、材、の、封、閉、を、し、た、実、材、美、観、へ、取、丹、精、進、の、工、

